

二宮鉄工 × 波野小学校

二宮鉄工は、1月25日に波野小学校5・6年生を対象に河川学習会を行いました。

まず教室で、スライドを使って河川整備の重要性について学習したあと、ほのき浦木水門を見学に行きました。

普段は見られない水門を開けるところや、現場調査のための



企業
×
教育

ドローンの運転体験など、なかなかできない体験に、子どもたちも楽しそうにしていました。
子どもたちからは、「水門と聞いてお城の扉のように開くのかと思った。実際に本物を見たら下から上に開いていてびっくりした。水門は川の水を調節して私たちの生活を守るために大

切な仕事をしているんだと思った。」という感想がありました。
平成27年度より継続的に河川学習会を行っている二宮鉄工。
社長の鶴田さんは「子どもたちにいろいろな経験をさせてあげたいという思いと、地元の土木建築業の担い手不足に役立ちたいという思いがあってこの学習会を始めました。こういう体験を通して、1人でも多くの子どもが、土木建築業に興味を持ってくれたら嬉しいです。」と語りました。

